UZ111

取扱説明書

ソーラーセンサーライト

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

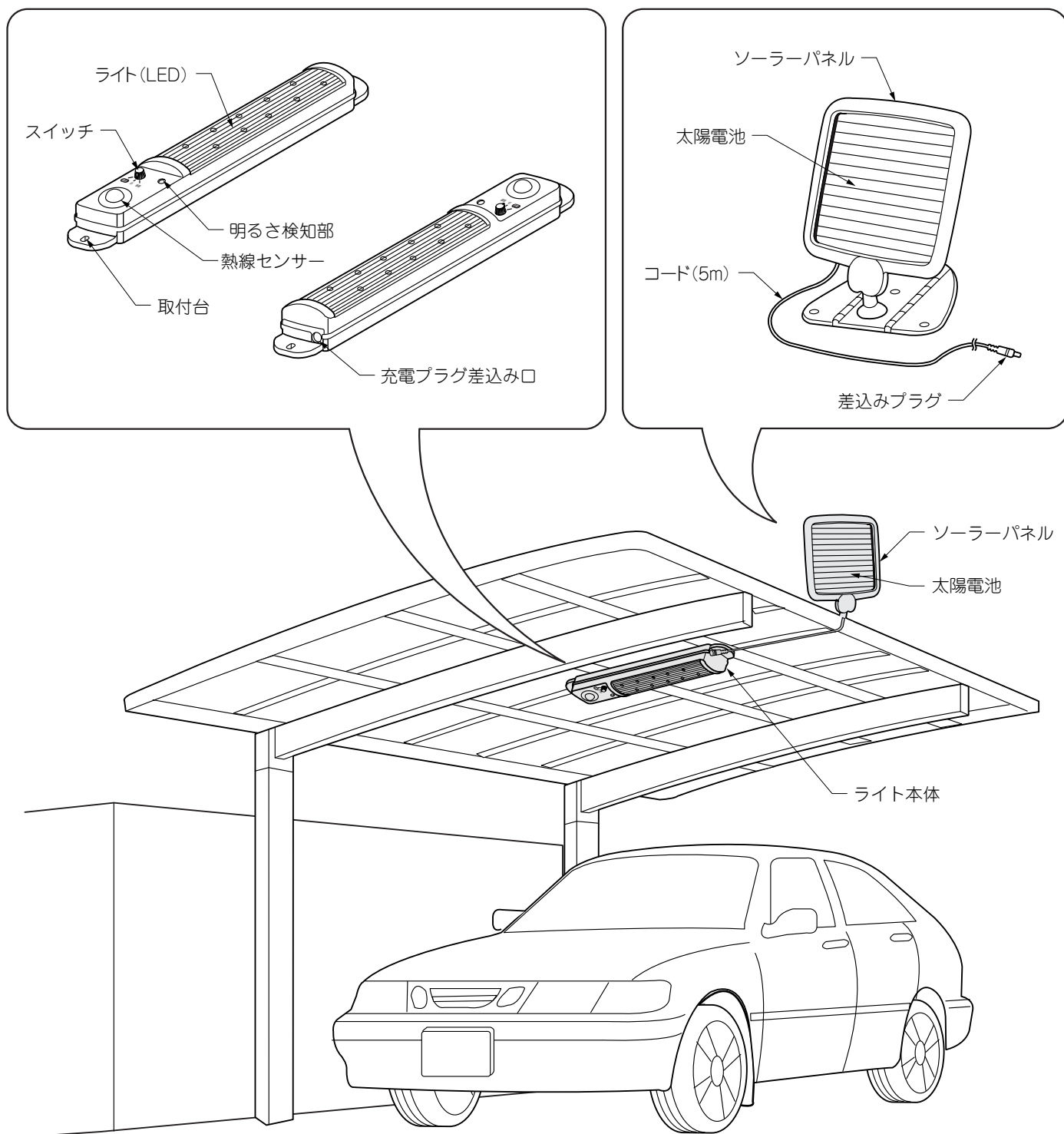
もくじ

ここに書かれている注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

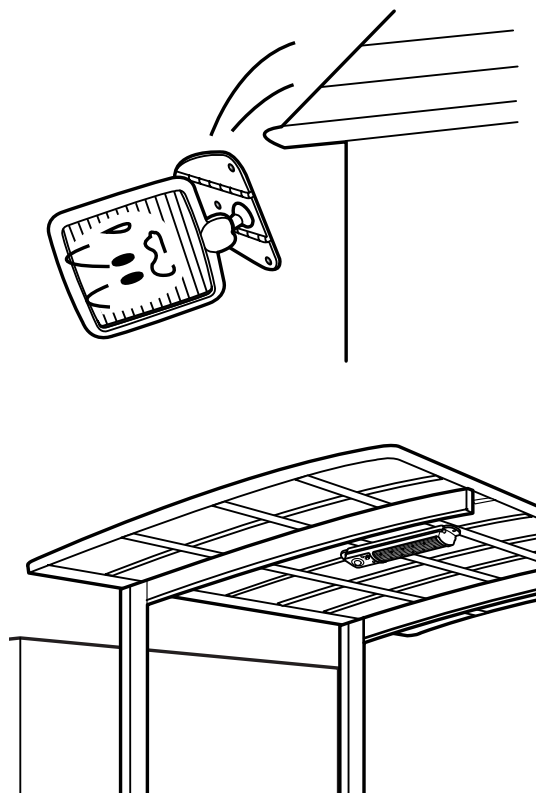
安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれがある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

この商品にはニカド電池を使用しています。
不要になった電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

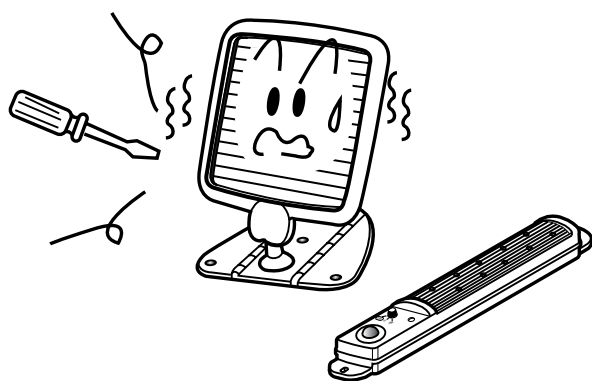
●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

1　各部の名称

施工例　カーポート取付けの場合

2　安全のために必ず守ってください

警 告

- ソーラーパネルを落としたりぶつけたりしないでください。ソーラーパネルの受光面はガラスです。落としたり、ガラス面に物をぶつけたりすると割れる場合があります。割れたソーラーパネルは使用しないでください。**ケガの原因になります。**

- ソーラーパネルおよびライト本体は、確実に固定してください。落下しないよう、柱など十分に固定できるところに取付けてください。落下すると、**ケガの原因になることがあります。**

注 意

- 修理技術者以外の人は分解したり修理をしないでください。**感電・ケガの原因になります。**

3　使用方法

3-1　バッテリーの充電方法

バッテリーは工場出荷段階では、充電が不十分です。必ず充電した後にご使用ください。

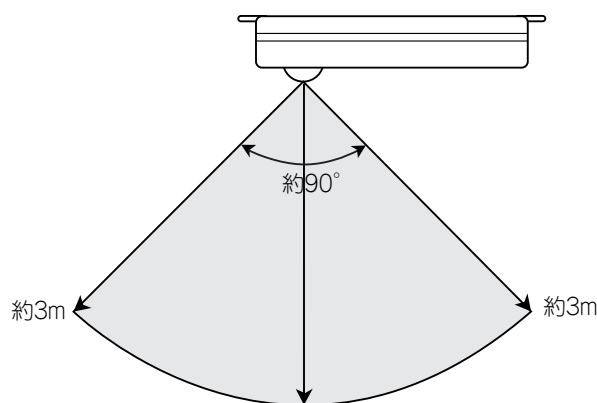
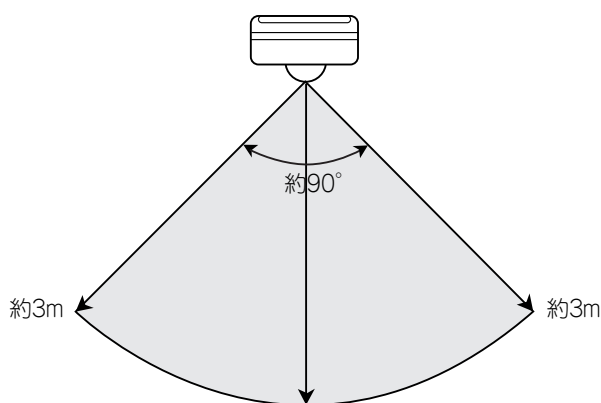
①プラグを差込みます。

a.ライト本体側面のプラグ差込み口にソーラーパネル側のプラグを奥までしっかりと差込んでください。
（1　各部の名称　をご参照ください。）

②スイッチを「切」にして充電します。

a.ソーラーパネルに直接日光が当たる場所に、晴天下で10時間以上放置してください。

3-2　熱線センサーの検知範囲について

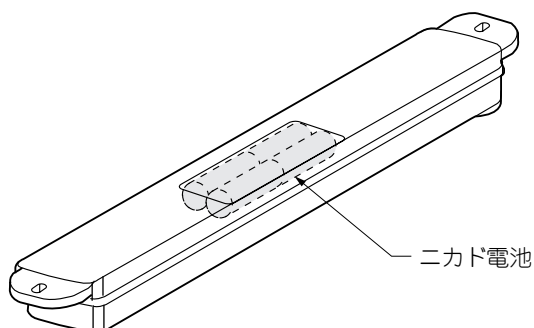
熱線センサーの作動する距離には制限があります。注意して熱線センサーの角度を決めてください。

横から見た図　　上から見た図

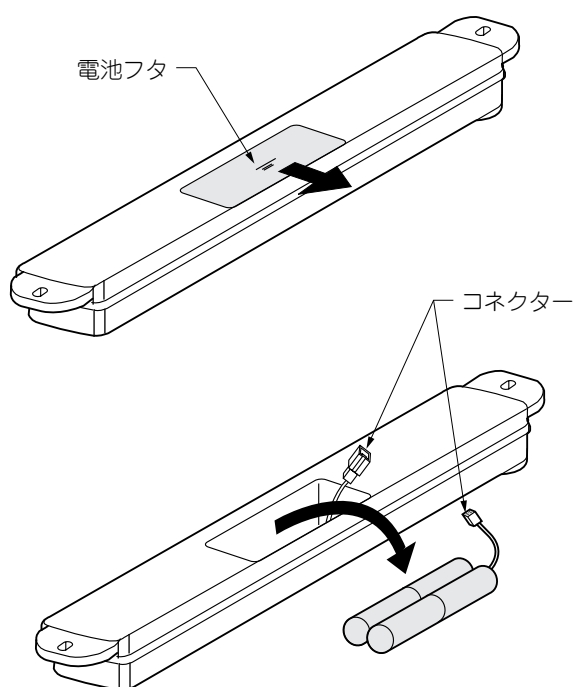
ご注意

- 熱線センサーをガラスなどの障害物でさえぎると人の動きを検知できません。
- センサーエリアー内の温度と人の温度の差が少ない時は、熱線センサー感度が悪くなることがあります。
- 落としたりぶつけたりして、センサー部に傷をつけたり、強い衝撃を与えないでください。
  故障の原因になります。
- センサー部に雨水、ほこり、雪などが付着すると動作しない場合があります。
- センサー範囲（角度・距離）は周囲温度の影響を受け、変動します。
- 次のような場所での使用はセンサーが誤作動したり、感度が悪くなる場合がありますが故障ではありません。誤作動を繰り返す場合は設置場所や方向を変えてください。
  ・ストーブや温風器などの熱を発する物が近くにある場合。
  ・急な温度変化のある場合。
  ・携帯電話、コードレス電話など、無線機器が近くにある場合。
  ・車のヘッドライトやネオンサインが入光する場合。

3-3　バッテリーの交換方法

この商品にはニカド電池を使用しています。不要になった電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

(1) 電池の内蔵位置

① ニカド電池は左図の位置に内蔵されています。

(2) 電池の取外しかた

ご注意

- ニカド電池を外す前にスイッチを「連続」にして点灯しないことを確認してから、電池を外してください。点灯する場合は、消灯するまで、完全に放電させてください。
- 製品を破棄する時以外は､絶対に分解しないでください。

① 電池フタをスライドさせて外します。

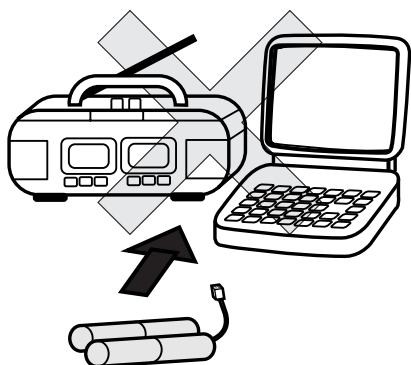
②電池と本体を接続してあるコネクターを抜きます。
コネクターは電池を取出すと出てきます。

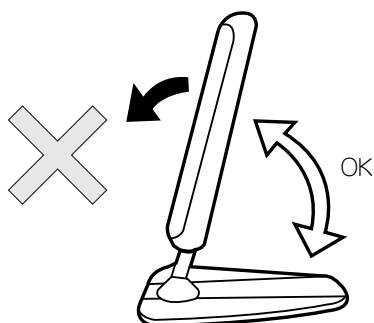
ご注意

- 取外したニカド電池は、短絡防止のため、端子に絶縁テープを貼って、おおったのち充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。

3-4 ご注意とお願い

ご使用前に必ず下記の事項をご確認のうえ、安全に正しくご使用ください。指定された用途以外には使用しないでください。

⚠警告

- 本体に使用しているニカド電池を他の機器へ使用しないでください。**火災の原因になります。**
- 製品を廃棄する時以外は、絶対に分解しないでください。

⚠注意

- ソーラーパネルの角度調整を無理に逆方向にしないでください。

⚠注意

- ライト本体は防滴構造ですが防水構造ではありません。軒先やカーポートの下など雨水が直接当たらない場所に設置してください。

- 購入直後は充電が不十分ですので、晴天下で10時間以上充電してから使用してください。
  数日間、天気の悪い日が続きますと、充電が不十分になります。
- ソーラーパネルの取付け場所を不適当な場所にすると、十分に充電できません。
- 蓄電池の容量が少なくなった時、点滅することがあります。その際は充電を行なってください。
- 熱線センサーの調子が悪いと思った時は、次の点を確認してください。
  - ・ソーラーパネルが汚れていませんか。
  - ・熱線センサーが汚れていませんか。
  - ・充電は十分ですか。
  - ・検知エリア内でご使用ください。

4　調整方法

4-1　熱線センサーの調整方法

熱線センサーの作動範囲を調整します。

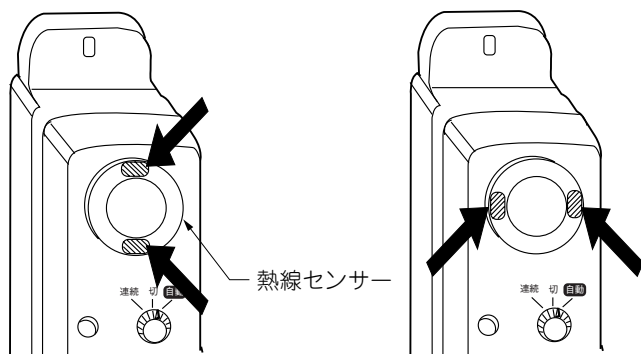



図4-1　図4-2

①センサー範囲を設定をします。

a.矢印（図4-1）の位置を押し、本体の長さ方向の角度を調整します。

b.次に、矢印（図4-2）の位置を押して、幅方向の角度を調整します。

・センサーの座の部分を押し込むとセンサーが回転します。検知したい方向に向けてください。

②スイッチを「連続」の位置にします。ライトが点灯することを確認してください。（図4-3）

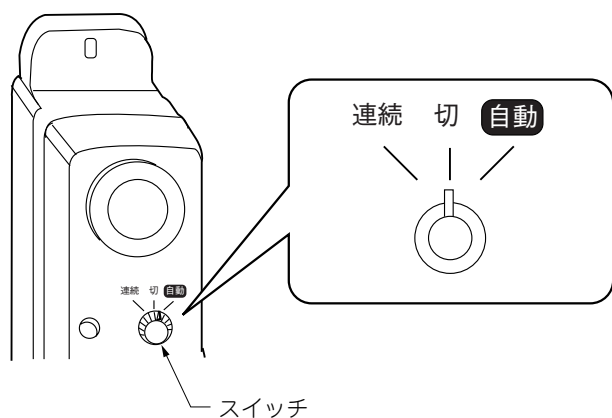



図4-3

自動	周囲が暗く人体を感知した時点灯します。 （人が離れてから30秒～1分で徐々に消灯します。）
切	消灯
連続	連続点灯します。

③十分な充電を行なった後、周囲が暗くなってからスイッチを「自動」にして、動作確認をしてください。

④センサー範囲に人が入ります。

a.ランプが点灯し、30秒～1分で徐々にに消灯するのを確認します。

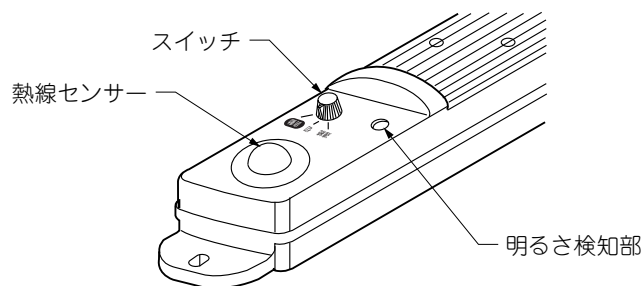



図4-4

ご注意

- **検知範囲内に人が入れば、ふたたび点灯します。ただし、その場に静止していれば消灯します。**
- **充電不足や検知する物体の動きが早く、センサーの検知時間が短くなる場合は、30秒前に消灯する場合があります。十分な充電を行なった後、センサーの検知時間を増やして再確認してください。**
- **スイッチを「自動」に切り替えた時センサーの動作が安定するのに約2分かかります。センサーの動作が安定してから動作確認をしてください。**

5　お手入れについて

● 本体の汚れは中性洗剤や水を含ませた布で落とし、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
● シンナー・ベンジン・磨き粉・アルカリ性洗剤・化学ぞうきんは変色や傷の原因となるためにお使いにならないでください。

● ソーラーパネルとライト本体の取付ネジは、年に 1～2 回ゆるみ、ガタつきがないか点検してください。
● 太陽電池の表面汚れの拭き取りは、年に 1～2 回実施してください。中性洗剤、または水を含ませた布で拭いた後、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

6　修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかったときには、修理をご依頼ください。

このようなとき	点　検	処　置
点灯しない	電池の充電は十分ですか。	バッテリーを充電します。 （3-1 バッテリーの充電方法参照）
		ソーラーパネルを太陽光の当たる場所にします。
		ソーラーパネルを雪の積もらない、太陽光の当たる場所に設置します。
		ソーラーパネルの汚れを拭き取ります。 （5　お手入れについて参照）
	スイッチが「切」になっていませんか。	スイッチを自動にします。 （4-1 熱線センサーの調整方法参照）
	ソーラーパネルの差込みプラグが抜けていませんか。	差込みプラグを本体に差込みます。 （1　各部の名称参照）
点灯回数が少なくなった	くもり、雨、雪の影響による太陽光不足ではありませんか。	梅雨、冬の時期は点灯回数が少なくなります。スイッチを「切」にして数日間充電してください。
	電池が寿命で切れていませんか。	新しいバッテリーに取替えます。 （3-3 バッテリーの交換方法参照）
	ソーラーパネルは汚れていませんか。	汚れを中性洗剤または水を含ませた布で拭き取ってください。 （5　お手入れについて参照）
検知距離が短い	熱線センサー部の白いドーム状レンズが汚れていませんか。	センサー部の白いドーム状レンズの汚れを拭き取ります。 （5　お手入れについて参照）
	熱線センサー方向がずれていませんか。	検知した方向に調節します。 （4-1 熱線センサーの調整方法参照）

7　仕様

ライト本体

ライト	種　類	高輝度白色LEDランプ×10個
バッテリー	種　類	ニカド電池　DC1.2V×4個（円筒密閉形）
	電圧・容量	4.8V ― 600mAh
熱線センサ作動照度		約2ルクス以下（映画館の上映中程度の明るさ）
重　　量		330g
平均点灯回数		30回／1日点灯（1回30秒～1分点灯）として 5日間（晴天時10時間以上充電で5日間使用可）

ソーラーパネル

種　類	アモルファスSi太陽電池（防雨形）※1
出　力	定格 5.3V　0.9W（最大7V　1.2W）
重　量	400g

※1　防雨形：鉛直から60度の範囲の降雨によって有害な影響がないもの。

TOEX

ソーラーセンサーライト保証書

製造No.

保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	本　体	1ヶ年
	電装部品	1ヶ年
お引渡し日	平成　　年　　月　　日	
お客様	ご住所	
	お名前　　　　様	
	電　話　（　　　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。
※お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合は、保証し兼ねますので施工店に必要事項を記入していただいて下さい。又本書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。

施工店
住所・店名
印
電話　（　　）

東洋エクステリア株式会社
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL（03）3341-5051（代）

1. 保証者
東洋エクステリア株式会社（以下当社という）が当該商品の所有者に対して、以下に記載のとおり責任を負う。

2. 保証内容及び保証期間
1）保証の内容
保証期間内に通常の取扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下について、当社が認定したものは、当社が無償で修理を行なう。
2）保証期間
当該商品の取付け完了後1年間。

3. 免責事項
保証期間内でも原因が次のような場合は、有償修理となります。
（イ）環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。（例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐食、高温、低温、多湿による損傷や故障）。
（ロ）当社の表示した取り扱い方法（取扱説明書、本体添付ラベルの注意書）から逸脱したもの（例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したアルミ部材等の汚れのお手入れ）。
（ハ）使用者もしくは第三者の故意、過失、または不当な修理や改造によるもの。
（ニ）施工完了後の移動、移設による損傷または故障。
（ホ）不可抗力（天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異常電圧等）により発生したもの。
（ヘ）エクステリア構成材であっても当社供給範囲外のもの（波板等）。
（ト）本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。
（チ）土間工事等の外構工事及び電気工事に起因するもの。
（リ）施工完了後、引渡しまでの管理等の不備によるもの。
（ヌ）保証書に取り付け年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
（ル）電池・電球等消耗品の損傷や故障。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましても、お買い上げの施工店又は当社各支店営業所にお問い合わせ下さい。

東洋エクステリア株式会社

札幌営業所 011-640-8000（代）
東北支店 022-246-7510（代）
関東東支店 043-207-8251（代）
関東西支店 03-3290-8510（代）
長野営業所 026-263-0861（代）
静岡営業所 054-238-3301（代）
中京支店 052-807-5501（代）
関西支店 06-6844-9232（代）
中国支店 086-478-5533（代）
広島営業所 082-849-5660（代）
九州支店 0943-32-3100（代）
南九州営業所 099-256-8955（代）

お客様相談室
0120-171-705

取説コード
UZ111

200104A